



みんなで考えよう、介護のこと

認知症になっても安心して暮らせる街づくり

11月11日(いい日、いい日)は「かいごの日」。私たちは「みんなで考えよう 介護のこと」を通年のテーマとし県民の皆様に理解と関心を深めていただこうと、公開によるフォーラムを開催しています。

超高齢者社会を迎えている現在の日本では、「認知症」という言葉が出現して久しくなりました。しかし、皆さんはどのような状態を「認知症」と認識し、どのような対応を行っているのでしょうか。自分では正しいと思っている行動、言動は、もしかしたら当事者を深く傷つけてしまっているかもしれません。

今回の講演、寸劇等を通じて、もう一度基本に戻り、そもそも認知症とは何か、どのように付き合っていくべきか、を皆さんと共に考える事を目的として開催いたします。皆様のご来場、心よりお待ちしております。

参加費
無料

定員
200名

開催
日時

平成 29 年

11月16日(木)

13:00 ~ 16:30 (12:30 受付)

開催
会場

ホテルグランヴィア和歌山

6階 ル・グラン

(和歌山市友田町5丁目18番地)

参加
対象者

一般、高齢者医療・介護従事者、行政関係者、福祉関係者、会員施設職員
関心のある方ならどなたでも

※要約筆記が必要な方は裏面申込書よりお申し出ください

プログラム

13:00 開会・挨拶

13:10

講演

認知症を正しく理解しよう

和歌山県立医科大学神経内科学講座

講師 廣西 昌也

13:40

寸劇

「笑ってここで生きるよ！」

劇団スターチス

14:00

PR

「認知症施策と高齢者介護・福祉サービスの活用」

和歌山県高齢者生活支援室長 栗柳 弘也氏

14:45

講演

「母の人生、私の人生」綾戸 智恵氏

16:30 閉会



講師 綾戸 智恵氏

ジャズシンガー。1957年、大阪府生まれ。両親の影響でジャズとハリウッド映画に囲まれて育つ。

3歳でクラシックピアノを始め、教会ではゴスペルを歌い、中学に入るとホテルのラウンジでピアノを弾くようになる。17歳で単身渡米。1998年メジャーデビュー。2017年は20周年と還暦を迎え、新しいアルバム『Gokko』を発表し、今まで以上にパワフルな活動をしている。講演会では、ジャズシンガーとして活躍の一方で体験されたご家族の介護についてお話ししてください



後援：和歌山県・和歌山市・(福)和歌山県社会福祉協議会・NHK和歌山放送局・テレビ和歌山・和歌山放送
朝日新聞和歌山総局・毎日新聞和歌山支局・産経新聞社・読売新聞和歌山支局・わかやま新報

主催：(一社)和歌山県老人福祉施設協議会

お問合せ先：一般社団法人和歌山県老人福祉施設協議会 TEL：073-435-5227 FAX：073-435-5228